

アプリの構造上、S-Driveアプリから、iFlashDrive HD 本体(アプリ内)に保存されたデータに直接アクセスし、閲覧、移動、コピーを行うことは出来ません。
次ページに記載した Dropbox を利用した方法を実施願います。

本体(アプリ内)とは
iDevice内の空き容量を
HDアプリが仮想的に
確保した領域の事。



iFlashDrive HD

MEMORY



内部ストレージとは
iDevice内の空き容量を
S-Driveアプリが仮想的
に確保した領域です。
(アプリを飛び越えて別アプリの
データ領域にアクセスする事
は出来ません。)

S-Drive

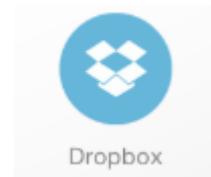
「Dropbox」を利用した、データのコピー方法。

<事前準備>

お客様ご自身で、Dropboxのアカウントを取得して下さい。

<Dropboxとの接続>

外付けドライブ(HD本体)は挿さないで、HDアプリを立ち上げ、「Dropbox」をタップしDropboxと接続する。



<データのコピー>

「本体(アプリ内)」をタップしデータの確認後、必要データのコピー場所を「Dropbox」にしてコピーしてください。



<Dropboxとの接続>

S-Driveアプリから「Dropbox」をタップしDropboxと接続する。「Dropbox」内のファイル内容が表示されます。

<データのコピー>

編集、ファイル選択、コピー、コピー場所指定を行い、データをコピーして下さい。

(参考) Dropboxは2GBまでなら無料でお使いできます。

